



「巻頭特集」趣向を凝らした和菓子の祭典

大垣菓子博2018

## 次代を担う後継者たちの 新たな挑戦

大垣は全国でも有数の和菓子処です。  
豊富な地下水を生かした水まんじゅうをはじめ、  
数多くの銘菓がこの地で生まれてきました。  
毎年初夏には、各店舗選りすぐりの和菓子をそろえた祭典  
「大垣菓子博」が開かれ、多数の来場者でにぎわいます。



**「同業相和」の精神で  
大垣の菓子文化を牽引**

大垣には日本で一番古い菓子組合があります。明治18（1885）年、国は本来砂糖に課せられる税金を、対外的配慮から菓子に課しました。この菓子税に対して、全国で撤廃運動が巻き起こりました。

今から130年前、当地においても菓子税の撤廃を目的に、大垣菓子業同盟会が結成されます。やがて各地で広がった運動が実り、明治29（1896）年に菓子税は廃止されました。菓子税の撤廃後も会は名前を変えず、今も存続しています。

大垣の菓子店の間には、「同業相和」という精神があるそうです。みんな仲良く手を取り合って、互いに切磋琢磨しながら、大垣の菓子文化を発展させていく、という思いが込められています。その精神を受け継いでいるのが、同盟会青年部です。

昭和38（1963）年に誕生した青年部は、次代を担う後継者が、菓子業界や同盟会について学ぶ場として、また互いが顔見知りになる機会に、と設立しました。下部組織という位置づけですが、事業計画も別立てしており、独自の活動を展開しています。

現在の会員は21人。青年部部長の馬淵憲一さんによれば、進取の気風に富んだメンバーが多いうえ、年齢も近く、気心も知れているといえます。

「以前は毎月の例会、高齢者施設への慰問、秋の『まるごとバザール』

参加が青年部の主たる活動でした。活動的なメンバーがそろい、もって大垣の菓子の素晴らしさをアピールできないかと、積極的に動き始めたのです」

**大垣の多彩な和菓子を  
広く伝える機会として**

平成24（2012）年6月3日、大垣菓子業同盟会青年部創立50周年事業として、第1回大垣菓子博が開催。幅広い年齢層を対象に、地域が誇る特産和菓子の魅力をPRするイベントとして行われました。

なかでも注目を集めたのが、限定販売の「水まんじゅう食べくらべセット」です。「同業相和の精神を生かしたものを提供したい」と思案するなか、各店舗を回らないと手に入らない菓子を詰め合わせる案が出ました。それならば大垣名物の水まんじゅうを各自が出し合って、セット販売すれば喜んでもらえるのでは、と企画したのです」と馬淵部長。

好評だった菓子博は、翌年以降も開催が決まります。毎回会場には工夫を凝らした水まんじゅうや、職人技の光る創作菓子、和菓子の素材を生かしたスイーツなどが並びました。大半が菓子博当日だけの販売で、限定品を目標に訪れる人も多そうです。

回を重ねるごとに認知度は上がり、来場者数も年々増えていきました。人気の「水まんじゅう食べくらべセット」は販売開始前から長い行列ができ、ほぼ1時間で完売してしまいま

大垣市制100周年にちなんだ「100しゅるいのおかしのいえ」が今回のイチ押し

**さまざまなイベントで  
和菓子の楽しみ方を提案**

今年で7回目を迎える大垣菓子博。イタリアン、コーヒーと組み合わせ、「和カフェ」を第1回で行って以来、多彩な企画で和菓子の楽しみ方を提案してきました。

第3回ではサッカーワールドカップブラジル大会をテーマに、優勝トロフィー型のようなかんや、日本と対戦

する国の特産物を使ったまんじゅうなどが登場しました。わらび餅や甘酒を使った和菓子店ならではのブレミアムかき氷は、第4回の人気商品。

第5回からは前日祭の開催という大きな変化がありました。今年も音楽と和菓子が楽しめる「百葉繚乱 天空のSWEETS」と、クラブイベント「あんこマンナイト」が前日祭を盛り上げます。そして今回のイチ押しは、「100しゅるいのおかしのい

え」。大垣市制100周年にちなみ、菓子を使った家が会場に出現します。

「和菓子の老舗というところ、古い伝統を頑なに守り続けるものと思われがちですが、実際は常に新しいものを取り込んだり、何かに挑戦したりしながら、家業を紡いできました。菓子博も毎回企画が成功したわけでは

ありません。反省すべき点を会員みなで話し合い、次に繋げていこうという姿勢があったからこそ、続けてこられたのだと思います。これからも多くの方が楽しみにしていただけるようなイベントを目指していきますので、ご期待ください」と青年部の思いを語ってくれました。

そんな大垣菓子博の取り組みは、他の模範になると高く評価され、昨年、全国菓子工業組合連合会青年部・褒賞制度審査にて優秀賞を受賞しています。



8店舗の商品が味わえる「水まんじゅう食べくらべセット」(1,000円)は、限定200セットの販売です

**大垣菓子博2018  
6月30日[土] 前日祭**

●あんこマンナイト in 大垣 18:00~22:30  
場所/南原食堂  
入場料/500円(ワンドリンク付き)

**7月1日[日] 10:00~15:00**

●イベント内容 場所/大垣駅通り新大橋南一帯  
・水まんじゅう食べくらべセット ・菓子のクレーンゲーム  
・水まんじゅうコレクション ・菓子のすくい取り  
・和菓子教室 ・菓子サンプルストラップ  
・100しゅるいのおかしのいえ(新企画)  
・TASTORY COFFEE AND ROASTER



1「水まんじゅうコレクション」には、普段店頭で並ぶことがない、多種多様な水まんじゅうが勢ぞろいします  
2.お得意いっばいの「お菓子のアウトレット市」では、クレーンゲーム(写真)など遊びの要素も取り入れており、毎回人気となっています  
3.前日祭の夜に開催される音楽イベント「あんこマンナイト」。和菓子店の各店主がDJを交替で務め、その間には店自慢の和菓子をふるまいます  
4.和菓子教室は3回(11:00、12:30、14:00)開催。有名和菓子の作り方が気軽に学べます  
5.大垣が誇る銘菓がストラップに! 手作りのため、菓子博当日のみの限定販売です  
6.写真は昨年の前日祭で行われた「天空のお菓子バイキング」の様子で、今年は「百葉繚乱 天空のSWEETS」と改称。フルートとバイオリンの演奏を聞きながら、さまざまな和菓子が楽しめます



4 5 6

Wao! Clubとのコラボ企画、シールラリーを実施中!詳しくは次ページを見てね!



大垣菓子業同盟会 青年部の皆さん